

児童の実態

広島版「学びの变革」
アクション・プラン
「コンピテンシーの育成を
目指した主体的な学びの充実

第三次福山市教育振興基本計画
持続可能な社会の創り手の育成
日本社会に根差したウェルビーイング
の向上

大門中学校区めざす児童・生徒

自分で考え判
断し、自分な
りに方法で表
現できる子

学校教育目標

自ら考え 共に輝く

学校経営理念（ミッション）

一人一人が自分らしく、仲間と共に輝く旭丘小

自校の将来像（ビジョン）

- 学校が楽しい、学びがおもしろいと実感できる学校
- 全教職員で子どもを温かく見守り育てる、組織力のある学校
- 学校・家庭・地域がつながり子どもを育てる、地域とともにある学校

自他を認め合
い、思いやり
と感謝の気持
ちをもった子

健康で安全な
生活をつくる
心身ともに健
やかな子

・児童同士が話し合い、主体的に課題を
解決しようとする姿が見られる一方
で、全学年に共通して基礎的基本的な
学習の定着に課題がある。

・既習事項を分散学習する場を設定する。
・授業では、前時までのつなぐりを意識
した展開や自身の課題を実感させる振
り返りを大切にする。

（研究主題）主体的に学び、表現力を高める授業づくり
～「課題発見・解決する学習過程」、「他者との協働の場」を工夫することを通して～

（本校のめざす子ども像） 21世紀型 ‘スキル&倫理観’

- ・疑問に思ったことから課題を設定し、生活体験や既習事項、収集した事項を根拠にして、新たな課題を見つけている。（課題発見・解決力）
- ・生活体験や既習事項から適切な理由や根拠をもとに、自分の考えをもち、目的や意図に応じて、論理的に説明したり、適切な方法を選択したりして表現している。（思考力・判断力・表現力）
- ・集団の中で相手や場の状況に応じて、自分でより高い目標をもち、自分から行動している。（主体性・積極性）
- ・相手を思いやることの大切さに気づき、相手の立場を尊重し、行動している。（共感力）

（めざす授業の姿）

- ・児童が「学びが楽しい」と思える授業
- ・児童が「力がついた」と実感できる授業
- ・児童が「解決したい」と思える授業

〈研究の仮説〉

・「反復学習」と「振り返り」を充実させ、指導過程を工夫すれば、児童が確かな知識及び技能を習得し学びに新たな価値を見出し、自分の思いを表現する力が育つであろう。

研究の
視点

算数科

- 【導入】
- ・児童自らが学びたいと思える「しかけ（ギミック）」
 - ・児童が自力解決していくことのできる課題の設定
- 【展開】
- ・目的や場面に合った自分の考えの交流形態の工夫
ペア・グループ・フリー・全体
 - ・考えを共有するための手段としてタブレットを有効活用
 - ・自分の考えたことを、様々な方法で、自分の言葉で伝える場の設定
- 【まとめ・振り返り】
- ・適用題から児童の評価を適切に行い、学び残のない個別指導
 - ・児童の「振り返り」による学習の見取り
 - ・時間を空けて再度確認したり問題を解いたりして学習の定着を図る（分散学習）
- ◎児童自らが学ぼうとする授業展開の工夫や、話し合いの場のもち方などについて、教員同士による授業観察と意見交流をすることで、さらなる授業改善を図る。

学力の定着へ

分散学習

家庭学習・自主学習

旭活タイム

授業

特別の教科 道徳

- ・児童が主体的に話し合い、練り合う中で、道徳的価値に対する新たな見方、考え方を見出すことのできる授業展開の工夫
- ・道徳性の発達段階をおって児童が物事を多面的・多角的に考え、児童の道徳的思考を深める授業づくり
- ・児童が自分の生活を振り返りながら学習し、学んだことを実生活につなげられるような授業の展開
- ・それぞれの学年に合わせて道徳的価値を意識した、課題の設定